

倉敷紡績株式会社



クラボウでは、ひとりひとりの多様な個性をお互いに尊重し合い、認め合うことで、すべての社員がその能力を最大限発揮できるよう取り組みを進めています。



社内の理解促進

LGBTQ+に関する正しい理解を促進するため、新入社員や新任管理職を対象に基礎研修を毎年実施しています。2023年は全社員を対象に、当事者の方にライнстーリーを語っていただき理解を深める研修を実施しました。

また、定期的に社内報やインターネットで基礎知識やタイムリーな話題などの紹介をしています。

こうした活動を通じて、多様な性的指向・性自認の方々が働きやすい職場、多様性を受け入れる土壤づくりに取り組んでいます。

働きやすい職場環境づくり

次のような働きやすい職場環境づくりの取り組みが評価され、2021年から2年連続でPRIDE指標「ゴールド」に認定されています。

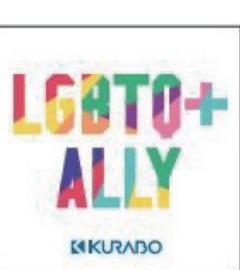
- 就業規則において「配偶者」の定義に事実上婚姻と同様の関係にある同性パートナーを含めている。
- ジェンダーに関わらず利用できるトイレを設置している。
- 事務服を廃止し、オフィスカジュアルを導入している。
- D&I相談窓口を設置しており、性的指向・性自認に関連した相談ができる。

work with Pride



Allyの可視化とイベント参加

オリジナルアライシールを制作・配布することで、社内のアライを可視化しています。また、レインボーアイベントへ協賛し、



社員の参加を呼び掛けるなど実際の活動に参加して自分事とすることを大切に、社内外の理解促進に繋げています。